「災害時の活動に関するアンケート調査」調査設問一覧

（対象：神奈川県内のNPO、中間支援組織、まちづくりに関わる団体等）

質問NO	内容	質問文	回答形式	選択肢・記入内容イメージ
まずはじめに、貴団体についておたずねします。				
Q1	**法人格・組織形態**	法人格をお答え下さい。	SA	1. NPO法人（認定・指定NPO法人含む） 2. 一般社団法人 3. 一般財団法人 4. 公益社団法人 5. 公益財団法人 6. 社会福祉法人 7. 株式会社・合同会社 8. 任意団体 9. その他(　　)
Q2	**団体・法人名**	団体名・法人名をお答えください。 ※法人格を含めた正式名称をお答えください。	FA	
Q3	**主たる事務所の所在地**	主たる事務所の所在地（市区町村名まで）をお答えください。	FA	(　　) ※市区町村名まで記入
Q4	**活動対象地域**	普段の活動の対象地域をお答えください。	MA	1. 特定の市区町村内 2. 複数の市区町村内 3. 神奈川県全域 4. 複数の都道府県域 5. 全国 6. 海外 7. その他(　　)
Q5	**回答者情報**	ご回答者についてお答えください。 以下、差し支えない範囲でご回答ください。	FA	お名前(　　) 役職　(　　) 連絡先メールアドレス(　　) 電話番号(　　)
貴団体の活動内容・活動対象についてお尋ねします。				
Q6	**活動内容**	貴団体の主な活動内容をお答えください。（100字程度）	FA	(　　)
Q7	**活動の対象分野**	貴団体の主な活動分野として、当てはまるものをすべてお答えください。	MA	1. NPO・市民活動全般 2. 地域づくり・まちづくり 3. 福祉・地域福祉 4. 子ども・若者 5. 子育て 6. 多文化共生・外国人支援 7. 障がい者支援 8. 高齢者支援 9. 生活困窮者支援 10. 地域経済・起業・事業者支援 11. 教育・社会教育 12. 文化・芸術・スポーツ 13. 環境 14. 防災・復興支援 15. その他(　　)
Q8	**施設・拠点の有無と運営形態**	団体の事務所や活動拠点について、あてはまるものをすべてお答えください。	MA	1. 団体専用の事務所・活動拠点がある(団体で借りている・所有しているなど) 2. 他団体等と共用の事務所・活動拠点がある(シェアオフィスや市民活動支援センターなど) 3. 団体で指定管理等を担っている施設を事務所・活動拠点としている 4. その他(　　) 5. 固定的な事務所・活動拠点はない

Q9	**施設・拠点の有無と運営形態**	貴団体では、市民活動支援センター、地域の交流拠点など、地域の団体や住民等が利用する施設・拠点を管理・運営していますか。	MA	1. 公設民営の施設を管理・運営している 2. 民設民営の施設を管理・運営している 3. その他(　　) 4. 施設の管理・運営はしていない
Q10	**平時に行っている（中間支援）活動**	次の中で、貴団体が他の団体・活動者への支援や団体・関係機関をつなぐ取組として、日頃行っていることをすべてお答えください。	MA	1. 相談対応 2. 団体運営に関する支援 3. 活動場所・会議室等の提供 4. 情報提供・情報発信 5. 講座・研修・学習会の実施 6. 団体同士の交流・ネットワークづくり 7. 団体・人の紹介、マッチング 8. 団体・関係機関間の調整・コーディネート 9. 行政との協働・連携支援 10. 企業・学校等との連携支援 11. ボランティアに関する相談・コーディネート 12. 地域課題や団体・活動者に関する情報収集 13. 調査・研究 14. その他(　　) 15. 特にない
地域の他主体とのつながりや、行政や社会福祉協議会との連携状況をお尋ねします。				
Q11	**関わりのある団体・組織**	貴団体が、日頃から支援や連携・協力している団体・組織等を教えてください。	MA	1. 自治会・町内会 2. 地域団体（子ども会、老人クラブ、PTA、まちづくり協議会など） 3. 学校・教育機関 4. 医療機関 5. 福祉機関・団体・事業者 6. 企業・商店 7. NPO・市民活動団体 8.被災者支援活動をしている団体 9. 県域・広域の支援団体 10. 神奈川県 11. 市区町村行政 12. 市町村の社会福祉協議会 13. その他(　　) 14. 特にない
Q12	**登録団体・利用団体・関係団体とのつながり**	地域のNPO・市民活動団体等とのつながりについて、最も近いものを教えてください。	SA	1. 幅広い団体と日常的につながっている 2. 特定の分野・団体とは日常的につながっている 3. 必要に応じて連絡できる団体がある 4. その他(　　) 5. あまりつながりはない
Q13	**行政との平時の連携状況**	市町村行政との関係についておたずねします。日頃次のような部局と、どのような連携・協力関係にありますか。	MA MT	【項目】 (1) 市民活動・協働担当部局 (2) 防災・危機管理担当部局 (3) 福祉担当部局 (4) その他の部局 【選択肢】 1. 定期的な会議・協議 2. 事業の共催・協働 3. 委託事業・指定管理等 4. 日頃から情報交換・相談をしている 5. 必要に応じて連絡・相談できる 6. 接点はあるが連携は限定的 7. その他 8. ほとんど関わりがない・わからない

Q14	**社会福祉協議会・災害ボランティアセンターとの連携状況**	市町村の社会福祉協議会やボランティアセンターとの関わりについておたずねします。日頃どのような連携・協力関係にありますか。	MA	1. 日頃から情報交換や相談をしている 2. 地域福祉や地域活動に関する事業・取組で連携している 3. ボランティアの募集・紹介・活動支援などで連携している 4. 団体や活動者の紹介・つなぎなどで連携している 5. 会議・協議体・ネットワーク等で一緒に活動している 6. 講座・研修・イベント等を共同で実施・協力している 7. 災害ボランティアセンターに関する訓練、話し合い、運営準備等で連携している 8. 必要に応じて連絡・相談できる関係がある 9. その他（　　） 10. ほとんど関わりがない・わからない
災害時や防災についておたずねします。				
Q15	**災害・防災に関する取組**	現在、団体として災害・防災に関して取り組んでいることがありますか。	MA	1. 防災訓練への参加 2. 災害・防災に関する会議・協議体への参加 3. 災害時の役割・行動計画の検討 4. 団体内部のBCP・防災対策 5. 行政・社協等との災害時連携の検討 6. 災害支援活動への参加 7. 防災に関する講座・研修の実施 8. その他(　　) 9. 特にない
Q16	**災害支援の経験**	貴団体は、これまでに県内外の被災地で支援活動に関わった経験がありますか。	SA	1.ある 2.ない 3.わからない
Q17	**災害支援の経験詳細**	前問で「ある」と回答した方におたずねします。いつ、どのような支援活動に関わったか、簡単にお答えください。	FA	（　　） ※災害名、活動内容を簡単に記入
以下の設問では、主として、貴団体が日頃活動している地域またはその周辺で災害が発生した場合を想定してお答えください。 被災の状況によって対応できることは異なると考えられますので、現時点で想定できる範囲でお答えください。				
Q18	**災害時に担える可能性のある役割**	災害が発生した際、貴団体では、地域において次のような役割を担える可能性がありますか。 ※自団体の職員・関係者自身の安全確保ができたと想定してお答えください。	MA MT	【項目】 1. 地域の団体や住民に、災害情報・支援情報を提供する 2. 地域の団体や住民から、被災状況の聞き取りを行う 3. 地域で行われている被災者支援活動の情報を集める 4. 地域の被災状況や支援ニーズを、行政や社会福祉協議会等に伝える 5. 支援物資や募金の呼びかけを行う 6. 被災者支援・ボランティア活動への参加を呼びかける 7. ボランティア活動の場所や設備を提供する 8. 地域の被災者（利用者や会員等を含む）に物資や支援情報を届ける 9. 団体の専門性や日頃の活動を活かした被災者支援を行う 10. 災害ボランティアセンターの運営に協力する 【選択肢】 1.災害時に対応できる可能性が高い 2.条件が整えば/調整次第で対応できる可能性がある 3.関心はあるが、現時点では難しい 4.対応は難しい 5.わからない
Q19	**災害時に担える可能性のある役割の具体内容**	災害時の活動について、現時点で想定されていることがあればお知らせください。	FA	（　　）

Q20	**災害時に役割を担ううえでの課題・不安**	Q18の選択肢に挙げた活動を行う場合、特に課題になると思われることを教えてください。（3つまで） ※自団体の職員・関係者自身の安全確保ができたと想定してお答えください。	MA	1. 対応できる人員 2. 活動資金 3. 災害時の活動拠点 4. 通常業務との両立 5. 災害対応・被災者支援に関する知識・経験 6. 団体内部で災害時の役割の整理 7. 行政との連携 8. 社会福祉協議会・災害ボランティアセンターとの連携 9. 地域のNPO・市民活動団体等との連携 10. 自治会・町内会や地域団体との連携 11. 施設運営・委託契約等による制約 12. 被災者や団体に関する情報・個人情報の取扱い 13. その他(　　) 14. 特にない
Q21	**地域の災害時連携体制について**	地域における災害時の連携について、既に行われている取組や、日頃感じている課題などがありましたら、教えてください。	FA	（　　）
災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（以下「みんかな」）は、神奈川県域の「災害中間支援組織」です。 災害時には、支援活動を行うNPOや企業などの活動情報を集め、行政や社会福祉協議会等との情報共有や、支援団体間の連携・調整などを担います。また、災害に備えて、平時から関係機関や団体とのネットワークづくりを進めています。 ここからは、「みんかな」についてお尋ねします。				
Q22	**みんかなの認知**	「みんかな」について、この調査に回答する前からどの程度ご存じでしたか。	SA	【選択肢】 1. 活動内容を知っていた 2. 名前を聞いたことがあった 3. 今回初めて知った
Q23	**今後のみんかなとの連携意向**	今後「みんかな」との連携・情報共有について、関心があることや、ご協力いただけそうなことがあればお答えください。	MA	【平時】 1. 災害・防災に関する情報を受け取りたい 2. 研修・勉強会に参加したい 3. 平時から地域の状況や取組について情報交換したい 4. 地域の災害・防災に関する会議・イベント等で連携したい 【災害時】 5. 災害時に地域の被災状況・支援ニーズ・団体の活動状況などをみんかなへ伝えることができる 6. 災害時にみんかなから得た情報を地域の団体・活動者等へ伝えることができる 7. 災害時の情報共有会議等に参加したい 8. 具体的な連携について相談してみたい 9. その他（　　） 10. 現時点ではわからない
Q24	**地域でハブとなり得る他の団体・人**	今回の調査は、普段の活動の中で、地域の人や団体をつないだり、コーディネート・支援を行っている団体・施設等のみなさまを中心にご案内をお送りしております。より多くの団体にご回答いただきたく、貴団体以外に、本調査への協力をお願いするとよいと思われる団体・組織をご存じでしたら教えてください。	FA	（　　） ※団体・組織の名称、わかれば活動地域等
Q25	**自由記述**	そのほか、ご質問やご連絡事項などがありましたらご自由にお書きください。	FA	（　　）